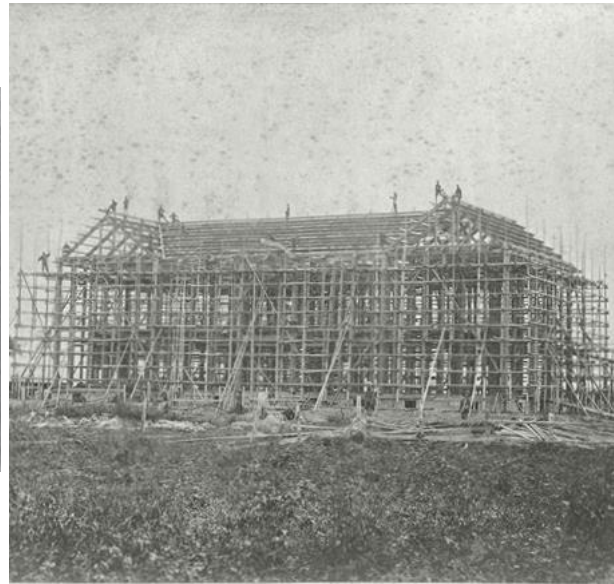


時計台、豊平館の設計者

異郷の地で駆け抜けた安達喜幸



建物写真 北海道大学附属図書館 所蔵

江戸の大工の棟梁だった男が、44歳という老境で単身未開の北海道に渡り、僅か10年余りの間に明治初期の主要洋風建築物の大半を手掛けたという奇跡。

こうした偉業はどうして可能だったのか？

激動の時代を駆け抜けた安達喜幸の人物像について、僅かな資料をもとに思いを巡らせます。

日時 2024年10月5日(土曜) 17:30~19:30 (開場 17:15~)

講師 橋本 能成氏 (安達喜幸玄孫)

場所 札幌市豊平館 広間 (札幌市中央区中島公園 1-20)

料金 無料

定員 先着60名 ※事前に申し込まれていない方は聴講できません

申込先 豊平館 TEL011-211-1951

(9月6日(金曜)より電話受付開始 受付時間 9:00~17:00)

- 主催 豊平館 (指定管理者: 一般財団法人北海道歴史文化財団)
- 連絡/申込先 〒064-0931 札幌市中央区中島公園 1-20 TEL 011-211-1951
- アクセス情報 ・ 駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい
・ 地下鉄南北線「中島公園」駅3番出口より徒歩5分/ 市電「中島公園通」電停より徒歩5分